



通信

HP 学校だより

R8.2.12

NO.38

文責 伊藤美佳



「氷」を楽しむ

先週から今週にかけて、とても寒い日が続きました。特に、8日（日）には、積もるかと思うくらいに雪が降りました。9日（月）の朝、登校した子どもたちのお目当ては「氷」です。階段下の池にはった氷を一早く割ることを楽しみにしています。ところが、今までと「氷」が違いました。「氷の上にのれたよ」と教えてくれたのです。次の日も池に氷がはっていました。子どもたちに「昨日の氷と今日の氷、何が違うの」と聞いてみました。子どもたちは少し考えて「昨日はのっても大丈夫だった」と言いました。更に、「それは、何がちがったのかな」と聞くと少し考えて「厚さが違う」と教えてくれました。遊びの中で、いろいろな自然現象や事象を見たり、体験したりして子どもたちは学びを深めています。こちらが少し視点を与えることで、見方が変わることもあります。中には比較してみたり、実験してみたりする子が現れるかもしれません。身近な自然は、子どもたちの学びのサポーターです。子どもたちの「不思議」を大切にしたいです。

授業参観ありがとうございました

5日（木）は、授業参観を行いました。多くの保護者の皆さんにご来校いただき、子どもたちのうれしそうな顔が印象的でした。

3年生は、2年生が来年行うであろうナス栽培についての説明をする会を見ていただき、アドバイスや意見をもらっていました。これは、保護者の皆さんを自分たちが企画した「会に参加してもらう」お客様ではなく、「会をよりよくする」ためのアドバイスをもらうサポーターと考えているからです。予行を見て、子どもたちが考えた活動の内容が2年生にとって「わかりやすいか」「楽しいか」といった観点でご意見をいただくことができました。ありがとうございました。



4年生は、各クラスで「2分の1成人式」を行いました。生まれてから10年という節目に、保護者への感謝の気持ちや将来への決意を伝えていました。子どもたちも保護者の皆さんも、少し照れくさそうにしている様子が、微笑ましかったです。また、内緒でお願いしていた保護者からの手紙を受け取った子どもたちは、本当に嬉しそうでした。日頃から伝えているご家庭もあるかと思いますが、自分たちが「愛されていること」を文章で読むことの大切さを、子どもたちの顔を見ていて強く感じました。



他の学年も、1年間の成長を感じていただけたのではないかと思います。保護者の皆さんとの温かい見守りは、豊坂っ子の成長につながります。学校に気軽に足を運んでいただき、豊坂っ子全員のサポーターとして、子どもたちの話をきいていただき、声をかけていただければと思います。

